

地域社会との関係

地域社会においてコミュニケーションを深めるために、清掃キャンペーンや消防活動に積極的に参加しました。

■ フジヤマ工場

フジヤマ工場では、地域環境（外部コミュニケーション）に配慮した活動として、屋外環境整備を2011年度の環境目的に掲げ、昨年の9月と今年の3月に工場境界ポイント外部隣接ゾーンの清掃を行いました。本年度においても、工場全体で積極的な活動を展開し、例年9月と翌3月に清掃を行います。



地域環境活動

■ 水無瀬研究所

水無瀬研究所では、全国名水100選に選ばれている名水を守るため「離宮の水」保存会に加入し、年2回の一斉清掃に参加しました。また、地域住民の防火意識の高揚を目的に11月3日文化の日に合わせて行われている島本町防火まつりへの参加や1月の第2日曜日に実施される島本町消防出初式に自衛消防隊として参加し消火訓練を行いました。



島本町消防出初式

■ 城東工場

城東工場では2011年10月に大阪市主催の大阪マラソン“クリーンUP”作戦を行事の一環として多数の参加者で工場の外周、近隣小学校の外周や公園等清掃を行いました。今後も、こうした地域に密着した有益な活動に積極的に参加を予定しています。



■ 筑波研究所

筑波研究所では、研究所敷地境界付近に捨てられているポイ捨てゴミを回収し処分するため、定期的に巡回しゴミを集め廃棄しています。



周辺地域の清掃

■ 福井研究所

福井研究所では、定期的に研究所の外周付近に捨てられているゴミ回収等の清掃を行い、防火意識の高揚及び消火技術向上の一環として、毎年実施されます自衛消防操法大会に当社自衛消防隊も参加し、消火訓練を実施しました。また、テクノポート福井企業協議会主催の「テクノポート福井夏祭り」に実行委員会の一員として参加し、地域住民の方々との交流を深めています。その他に、研究所内の体育館並びにテニスコートを地域住民の方々に開放し交流の場所として利用して頂いております。



■ 本社 清掃活動

大阪マラソン“クリーンUP”作戦に参加、大阪市内の清掃に総勢72名が参加しました。



■ 公益財団法人小野医学研究財団

小野医学研究財団は1989年小野薬品工業からの寄付を基金として設立されました。本財団は、脂質代謝異常の分野に関する研究助成を行うほか、各種事業を通じて、この分野の治療や研究の振興を図り、もって国民の健康と福祉に貢献することを目的としています。

第22回研究成果発表会



2011年6月4日:千里ライフサイエンスセンター

このような背景のもと、過去22年間に総数2,000件を超える応募をいただき、選考委員の先生方による厳正な審査に基づき、累計で400件を超える研究助成を行ってまいりました。

助成対象者は成果について財団が開催する研究成果発表会で自ら発表を行い、その成果報告を当財団のホームページ上に公開しております。詳しくはこちら<http://www.ono.co.jp/jp/zaidan/>をご覧ください。